

「前例を超える 前例を創る」のテーマにふさわしい内容でしたか？
大変おもしろかったです。毎回のことながら勉強になります。
オンライン開催が、今風で、より多くの方々が参加できて、かつえにしを結ばせていただきました。
人選が素晴らしく、とても勉強になりました。
とってもエキサイティングな演題でした。
セッション1も2もとても先進的な内容でした。
2つのセッションともに素晴らしいものでした。
将来につながる沢山のヒントをいただきました。ありがとうございました！！
はじめて参加しました。とても良かったです！
タブーとされたこと、今まで気付かれなかったことに切り込んでいく内容でした。
前例を創る、楽しみな内容がたっぷりでした。ありがとうございました。
さまざまな難題にチャレンジしておられ、希望を提供することを実現されている皆さんのお話に大変感銘を受けました。審議会についてのお話も大変勉強になりました。
初めてでしたが、ゆきさんの熱量とネットワークで暖かい学びの会で、安心して多くの刺激をもらいました！ありがとうございました。
クロストークの2つがともに、充実していて素晴らしかったです。
一人一人のお話が本当にとっても刺激的でした。
近未来への希望を感じたセッションでした。素晴らしい企画をありがとうございました！
多くの学び、気づきをいただいた素晴らしい機会でした。
分身ロボットのお話や審議会の七不思議など、新しい知見を広げることが出来て、元気や活力をいただき、ありがとうございました。来年も大いに期待しています！！
全て、刺激的なお話でした。
これまでにない内容でした。
オリィさんなど3名の取り組みも面白かったです。後半の3名の方々は、なるほど裏事情です。えにしの会でしか聞けないですね。ありがとうございます。
皆さん、前例を越えていると思います。オリィさんの話は楽しかったです。
3つとも大変面白かったです。中でも分身ロボットは目から鱗でした。
特に第2部はやっぱりそうだったのかと、納得。
非常に興味深い内容でした。Orihimeに新しい可能性を感じました。うんこの話も、本当に人が生きていくために必要な話で、もっと広まっていくと良いな。私ももっと知りたいです。
前後半とも強烈な登壇者に、楽しく拝聴しました。

オリィさんの実践は、可能性がどんどん広がっており、自由な発想が世の中を変えていけるのだと希望を持ちました。向谷地さんの実践も、発想の転換から、統合失調症の方のイキイキとした実例もご紹介いただけて、本当にすごいです。全国にさらに発展することを願います。ちーちゃんのご活躍、POOマスターとして、いつも学んでおります。さらなる小松での展開を楽しみにしています。第2部のお話は、クマさん、あきらさん、中村さんの県談は、初めてのことばかりで、審議会のことも、役者裏方観客の例えも、聞くことのできない深くお話で、とても刺激的でした。

一部、二部ともテーマに相応しい内容でした。必要なものは創り出す、現状に疑問を持つ、とても良い内容でした。良い学び、今後への良いエネルギーになりました。

テーマに最適な6名の登壇者のお話がとても素晴らしかったです。総合司会も、小部屋ご担当者もとても感じよく進めていらして、前例超えでした。内容とても勉強になりました。

現在だけではなく、20年前の過去にこの方法が実現していたらと、過去の背損患者さんに思いをはせました。

皆さん、素晴らしい活動をされていて、元気が出ました。国の仕組みのお話も興味深くお聞きしました。

一般のメディアで聞けない率直な議論を聞かせていただきました。

新しい発想の取り組みに学ぶことが多くありました。ありがとうございます。

前半の3人はまさに前例を創ってきた方でしたし、後半のお話も知識がなく難しく感じましたが、これから創っていくための課題を見せてくださったような、貴重なお話と感じました。

ロボット技術の話？ついていけるかしら？と心配しながらうかがっているうち、あまりにすばらしく寝たきりの先に憧れがひろがりました！ベてるの方の幻聴の宇宙人から周りの人を守ろうとしていること、便育の必要性、ユーモアたっぷりにお伝えいただきありがとうございました。審議会のお話には、「selfless honesty」で臨んでほしいと心から思いました。

知らないことを沢山知ることができて未来に希望を感じました。

6人のゲストの方が、とてもすばらしかったです。いつもながら、目も耳も離せず、あっという間のひとときでした。特に、後半は、二度と見られない白熱したバトルでした。

オリィさんのお話を初めてライブで聞きました。クロストーク2も、様々な立場の意見が伺えて貴重な時間でした。

初参加でした。前半のお話はどれも楽しく刺激的な話でした。特にオリィさんの話が聞いて良かった。無限の可能性を感じました。ベてるの話も、千秋さんのオシリの話も、前例を覆すパワーと、楽しさが伝わってきました。

誰も思い付かないような活動、研究ばかりでとてもお勉強になります。前例がないと、「そんなの無理だよ」「できるわけない」とすぐ言われてしまいますが、こうして前例を作ってくださいる方がいるから、社会は変わっていけるのだと思います。分身ロボット、幻覚妄想大会、うんこ学会などの話を聞き、思いを持って活動し続ければ、形にできるのだと感ずることができました。私も将来、介護サービスの運営をしたいと思っていますが、「こんなことは出来ないよな」と諦めそうになってしまう自分がいます。今回、前例を超える、前例を作る活動をされてきた方々の話を聞き、自信になりました。ありがとうございました。

<p>第一部で思ったのは、従来の組織に属していないイノヴェイターたちはほんとに前例を超える活動をしているのに対して、第二部のお話からは、大きな組織は変わるのが難しい、ということでした。大きな組織においては戦略的な姿勢をもって前例を創っていくしかないということなのでしょう。</p>
<p>ロボットの件もうんちの件も感動しました。そのあと中村さん他審議会等のお話も、一部の傍聴から感じたことの裏付けになりました。</p>
<p>創る、に関して1、オリィさんのお話に新しい風が吹いているのを感じました。発達障害、精神障害、身体障害の区別は認識しながらも超えてつながっていきける可能性も感じました。2、向谷地さんと伊藤さんの絶妙な掛け合いをズーム越しに拝見しながら、関係性のありかたについて、ひじょうに興味深く拝見しました。認知症があってもまだまだ元気な方と接することが多い私にとっては、またとない学びの機会でした。3、隈本さんの「苦い経験」も含めた、第二部の率直な語りは、心に刺さりました。ふだんの自分のもやもやを代弁してくださっていました。</p>
<p>それぞれの方の生の声、議論、大変興味深かったです。</p>
<p>すべてのお話が「枠」に囚われない、「違う視点を持つ」という話に繋がっていたと思います。それは、前例を超えて、前例を創っていくことになるのだと感じました。</p>
<p>「ねたきりの先にあこがれをつくる」「安心して絶望できる人生」希望がもてる地域の文化をどう育むか。沢山ヒントをいただきました。トランスサイエンス、サイエンスコミュニティ、誠実な人が誠実であることを保障できない社会の現実を知り、そのことをどうにかしなくてはと下さっていることを知ることができたのも希望でした。</p>
<p>どなたのお話にも圧倒されました。</p>
<p>前例を知り、前例を超え新たな前例を作るえにしの皆様方に知り会えてよかったです。</p>
<p>オリィさんの活動の進化ぶりに感嘆し、うんこ学会も幻聴さんも、斬新と言えば斬新。でも、あってしかるべきだなあと。慣習や常識にマスキングされて見落とし、見逃しされている大事なことを、ちゃんと発見し、大事にしていかなばと、大きな刺激をいただきました。科学的判断とそれを越えた判断や利害関係の調整。どんな目的の検討なのか、またその土台となる情報の見方等々…とても勉強になりました。</p>
<p>なかなか表に出せないことを話してくださいました。</p>
<p>クロストーク1はまさしく前例を超えていったお三方の話、クロストーク2は前例の壁を感じながら、そこから新しい何かを作っていくこうとするプロセスをお三方のヒリヒリするようなお話の中に感じました。</p>
<p>クロストーク1「えにし」ならではのメンバーで良かったです。また、2の審議会・検討会をテーマにした論議は初めてでしたが、良かったです。次回は、精神保健関係審議会にも切り込んでください。</p>
<p>テーマにふさわしい内容でしたが、超えすぎていて自分に何ができるのかと悶々としてしまいました。</p>
<p>TV であたり前のように子宮頸がんワクチンの宣伝しているけど、在庫処分だと多くの人知って欲しいと思いました。HIVの時と何も変わっていない…</p>
<p>前半では御三方がコロナ下の現状でもより一層活躍していってほしいことを知り元気が出ました。後半のトークバトルもまるで二昔前の中医協のような丁々発止の議論が聴けて楽しかったです。</p>

<p>初めて知る事、少し聞いたことはあったけれど、詳しく知らなかったことなど伺えて刺激的かつ、大変勉強になりました。なかなか伺えない方々のお話をこんなにしっかり伺えるなんて本当に贅沢で貴重な時間でした。ありがとうございます。</p>
<p>前例のないところで、当初理解を得られない中、それでも大切だという思いをもって進んでこられた3人の方のお話ですので、とても興味深く聞かせて頂きました。オリヒメのように、誰か一人のため、が、いずれは多くの人のためになっていくという展開についても感動しました。</p>
<p>オリィさんのお話には、楽しい企画が溢れていました。私にはロボットをつくる事は出来ないかもしれませんが、出逢う方々に必要な情報をより集め適切に活用する事や、活用出来るように検討する事を、一緒にしていきたいと改めて感じました。貴重なお話を有難うございました。</p>
<p>分身ロボットは HPV ワクチンで体が不自由になり就業できない人たちにとって社会との繋がりになるのではないかと思います。また幻覚妄想大会など見方を変えてみることにハッとさせられました。固定観念や思い込みを拭き去ることの必要を強く感じました。介護士という職業うんこ文化学会、プーマスターなどとても興味深くお話しを聞かせていただきました。第二部のクロストークでは、審議会と一般的にはあまり知ることのない話しを聞いて大変勉強になりました。</p>
<p>これからの社会のあり方を示唆するような内容で、とても良かったです。</p>
<p>協会賞受賞の講演でも、オリィさんには感心しましたが、今回もさらに。べてるさんも、ちーちゃんも3様に、身近な疑問や気付きから、目から鱗の展開。あきらさん、しゅうさん、くまさんの鼎談も問題の在処に迫り、論議を深めた。</p>
<p>分身ロボットで障害のある方の活躍に希望がもてました。素晴らしい！国の審議会のなんというか胡散臭い感じは、前に授業でお聞きした村木厚子さんの検事たちの酷さに似ていると思いました。どちらにしても真っ当に正直に情報を公開するようにしないと信用できません。</p>
<p>ふさわしいでした！分身ロボットの発表者は医学ジャーナリスト協会でも受賞した方ですが、どんどん進歩されていました！向谷地さんも久しぶりに発表を聴きました。うんこ文化学会もユニークでした！</p>
<p>オリィさん、向谷地さん、榊原さん、3人の違っているようで同じベースのトークは、えにしの会ならではの感じ入りました。</p>
<p>前例は破るために存在する。オリィさんの講演は数年前に2度聴きましたが、今回はけた違いに面白く、未来志向だった。発想は覆すためにあるということ。それができるのは挫折と若さですね。</p>
<p>もやもやしていた審議会の内幕が分かりやすく伺えて大変参考になりました。</p>
<p>ベテルとうんこの話が最高でした！地域社会の中で！くまさんのセッションは緊迫感があり、ドキドキしました。</p>
<p>3テーマ共に素晴らしく、発表者の皆様のエネルギーに圧倒されました。特にオリヒメが画期的でした。通常、介護ロボットはその機能に行動が制約されがちですが、徹底して夢や希望の実現に活かす発想と技術が素晴らしい。カフェに行ってみます。</p>
<p>今日は参加できて、本当によかったです。オリィさんの心の車椅子 OriHime、寝たきりの先輩、やりたい気持ちとテクノロジーを融合させ、具現化する実践例は、まさにテーマにピッタリでした。ちいちゃんのうんこ文化学会も、排尿に焦点化されがちな分野の大切な部分を拾い上げて、便育を幼少期から行なったり、地域に場をつくったり、人材育成するさまは、まさに前例を創る、にピッタリでした。</p>

<p>当事者の原体験を基に、最新のテクノロジーを駆使して、多くの人の可能性を広げていくオリィの挑戦に感銘を受けました。</p>
<p>オリィさんのお話は聞けず、バテルのお話も途中からで残念でしたがその後の榊原千秋さん（チーちゃん）以後のお話はテーマにふさわしいと思いました。便育、ぜひ広がってほしいです。くまさんの内容はまさにえにしを結ぶ会ならではと思いました。</p>
<p>お三人ともまさに前例を超え、前例を創るの迫力ある内容と同時に、思い遣ることのすごさに圧倒されました。特に、榊原千秋さんの「うんこ」の話はとても共感するものでした。私も施設での毎日の職員との闘いです。</p>
<p>「希望」を与えてくださる内容でした。そして、自分が傍観者としてでなく、何かできないかな、と思う時間になりました。</p>
<p>審議会の今までわからないことがわかった。</p>
<p>各講師が建前を話さず本音を、しかも真剣に自分の信念を解説されたのが良かった。オリィさんの分身ロボットは感動的でした。引きこもりでありながら自分の能力を100%以上発揮されました。</p>
<p>オリィさんのお話が先進的で素晴らしかった。ベテランさんの取り組みは、生きづらくても支え合うことで安心した生活ができる実例、排泄の問題は尿は早くから取り組まれたが、榊原先生の便に注目した取り組みは改めてその重要性に気付かされた。</p>
<p>スピーカーのかたが、それぞれの分野で常識にとらわれず、挑戦してきたことがわかりました。エネルギーをもらいました。</p>
<p>第1部では、今まで少しタブーとされていた分野で新しい希望を生み出されている方々の取り組み、第2部では、前例を超える 前例を創るために知っておくべき国の仕組みについて勉強することができたので、とてもよかったです。</p>
<p>特に、クロストーク1のお3人の活動報告に感銘を受けました。生活現場の切実感に向かい合い自分の場からプロジェクト行動を試み持続し醸成していく、、、まさに、「前例を超える、前例を創る」そのものですね。沢山の元気ももらいました。クロストーク2は個人の努力だけでは超えることのできない組織や制度と慣例に、いかに向かい合うかという課題、、、そこにどう向かい合うかを考える機会になったと思います。</p>
<p>3題とも全く新たな切り口で障害を持つことが逆に新たな発想の出発点になると感じました。障害児との統合保育をされている保育園長が、障害児を見ることで健常児の発達のポイントがわかると言われていたのを思い出しました。</p>
<p>残念ながらクロストークのみの参加となりましたが、いままで知らなかったことをまじめに、楽しく伝えていただきとても深かったです。自分の活動範囲に限定されすぎて幅広い視野に欠けていたなーと痛感いたしました。</p>
<p>分身ロボット、幻覚・妄想大会、いずれからも生きる実感を改めて体現でき、人間力の可能性に脱帽です。うんこ・unkoの文化学会、最初は勇気がいったでしょうが、実行力にパチパチパチ!</p>

オリヒメが精神障がい者に使える可能性について興味を持ちました。使用事例がはじまったら、流してほしいです。第1部は温かい希望に満ちていました。うんこ文化学、上手に気張る方法を今朝実践してみました。第2部は労働政策審議会障がい者雇用分科会の委員をしていましたので、委員の責任をも含めて、考えることが多くありました。よい企画であったと思います。
プログラム（演者選定）も講話自体も、とても素晴らしく、理解が深まりました。
第一部:各地の実践を自宅から聞くことができ大変参考になりました。第二部:普段は聞くことのできない方々のお話をお聞きすることができ良かったです。
ちょっともっと頑張らないと、このまま負けたままではいけないと思いました。
視野の広がりを改めて刺激される場でした。しかし現実を見るにつけ前例を超えることができるのかと不安はぬぐえません。えにしの参加者も高齢な方も多く年齢構成をしたいなと思いました。
今での取り組みを振り替えるだけでなく、未来に向けて希望が持つことができるお話だったと思います。
前半のクロストークはまさに現実に行っていることを表していると思います。そして後半では審議会や部会で当事者の意見があまり反映されていない現実があります。現状を理解することができました。
シンポジウムの内容は刺激的で、多くの気づきをいただきました。頭と心を柔らかくすることが大切だと教えられました。
オリィさんの話にとっても夢と希望が持てました。ありがとうございます。
前例を超える、前例を創るというテーマについて、社会の中で、現場で働く人々とともに考えることは難しいと認識していましたが、分身ロボットカフェや「ウンコ文化学会」等人生100年時代にぜひ必要な要素と感じました。
おりいさんのお話しは以前、大学院でうかがいましたが当時よりさらにさらに魅力的になっていらして、感銘を受けました。プレゼンカも素晴らしい！
どの方のお話しも、次の社会を創りだしていく新しい価値をご紹介いただけるものでした。
思いも寄らない発想を仕事に生かしている講師が多かった。
クロストーク1部は畑の違う方々の取り組みの話が聞いてよかったです。
それぞれ、刺激的な素晴らしいご講演でした。とりわけ、「分身ロボット」と「便育」が印象に残りました。研究者の一人として、前例を変える・前例を創ることを目指していても、現実には志がしぼむことも多く、その意味でも、今日のご講演は大きな励ましになりました。
演者のみなさんの発想の豊かさ実行力、まさに前例を超え前例を創っておいででした。
この歳になって知らないことを、沢山知ることができました。「真実を知る」ことができ感謝です。
オリィさんの活動がご自身の育ちの経験から生まれていたこと。向谷地さんの穏やかな語り。生きることに必須のうんこに着目した榊原さんの活動！3人ともほんとのホントの本物だな〜と、あらためて衝撃！くつろいだかんの穏やかな司会進行がよくて、3人の魅力がよく伝わりました。
分身ロボット、ベテルの取り組み、うんち学いずれもユニークで、世界を変える試みです。特に、オリィさんの孤独から出発、寝たきりを超えるチャレン精神にじびれました。2部の7不思議は、3者の立場が明確で、人選もよく、難しいテーマですが、よく整理され問題点を抑えていてよかったです。

未来への進化を実感できるロボットについての話題から、国や制度を作る政策の話題、そして、身近な排便の事、そして、身近な疾患となっているけれど、まだまだ身近ではない精神障がい者の病気の世界多義にわたる充実した内容で、今まで作りあげてきた物をさらに大きく広く創り上げる原動力となった、そんな縁を結ぶ会でした。

従来発想を遥かに超えて、さまざまな前例を創ってきてくださった方々のお話を伺うことができたため。

新しい視点からのアプローチが、「前例を超える、前例を創る」にふさわしく、その方法を具体的に学ぶことができた。

オリィさんはじめ、発想ゆたかに前例にないことに挑戦し切り開いていった3つのご発表、審議会というわかりにくい領域についてとても分かりやすく整理して課題を提示してくださった3つのご発表、どれも素晴らしかったです！！

審議会ではないが、自治体やJISの委員会委員を務めたことがあるので、2番目のクロストークをとっても楽しみにしていたが、それを上回る内容で、まさに「前例を超える」だった。ここで学んだことを、今後の委員活動にちゃんと生かしていきたい。

審議会が取り上げられたのは初めて。裏事情を知ることができてよかった。

ロボットカフェの話はとても参考になった。家にいながら、遠くでも働けるということは、障害者のみならず、すべての人に活用と可能性があると感じた。

私の思っていた「前例を超える」をはるかに超えている吉藤オリィさんの研究と実践でした。特に特別の人だけの研究ではなくすべての人、高齢になったり障害を持ってもやりたいこと誰かのために自分のために働き、社会参加することの権利が基盤になっているとの考え方を実現していくことに挑戦していることに感動をしました。

企画としては、非常に面白かった。質問の時間を多く取るとか、演者にメールで連絡取れる工夫をされると、良かったと思う。300名以上の参加者で、厚生労働省の情報は貴重だったと思う。まず、知ることが重要。

第1部は明らかに前例を超える、前例を創る、だと思いますが、第2部では前例をどうやって超えるのか、というところまでは私の理解力の問題もありますが、たどり着けない感じがありました。でも大変勉強になりました。

身体が不自由など外に出る事が出来ない方でも、分身ロボットが色々な所に行って色々な体験が出来コミュニケーションがとれ社会参加出来て能力を発揮出来るなど、まさに前例を超えて前例を創って行っていると感じ、沢山感動させて頂きました。

「前例を超える 前例を創る」のテーマにふさわしい内容でしたか？

はい	147名
どちらともいえない	4名
いいえ	1名